

 評価のポイント

CL-Ⅲ.ニーズを捉える力（一般）

[11-3] 一般科における薬物療法 ー看護師に求められる実践的知識ー

以下について、個人またはグループで考えてみましょう

35歳の男性患者が、術後に嘔気をきたしたため、プリンペランが処方されました。

数日後、イライラしている様子がみられたため、ハロペリドールを投与したところ、イライラはさらに強くなりました。

この患者のイライラの原因として、何が考えられるでしょうか？

術後とはいえ、30代の患者がせん妄を発症することは少ないでしょう。このケースでは、プリンペランによるアカシジアを見逃し、ハロペリドールを投与したことでさらにアカシジアが悪化した可能性があります。これがいわゆる「処方カスケード」で、ポリファーマシーにつながるのです。